

形成外科

目に見える病気を治す



写真は合成イメージです

TATSUYA
UCHIDA

今月の Prime Person!
プライムな人

形成外科
医師

うちだ たつや
内田 達也

楽しく知ろう！

プライム川柳 〈形成外科〉

キズ、ヤケド
できもの、まぶたは
形成へ。

はじめまして、内田達也と申します。2022年度より当院に新しく形成外科を新設することとなり、普段は岡山大学病院で勤務しながら、週1回当院で診療させていただいております。ありがたいことに、新設当初から関わらせていただいておりますので、そのことを記事にさせていただきたいと思います。

形成外科新設にあたり、最初は「患者様にどう知っていただくか？」という心配がありました。初勤務はドキドキしましたが、幸い他科の先生方から多くの紹介をいただきました。

また、当院での一番最初の手術として院長・理事長先生の眼瞼下垂を手術させていただいたときは非常に緊張しましたが、今では患者様にご案内するためのポスター写真としてご活躍いただいております。

眼精疲労・肩こりに
“眼瞼下垂手術”
の選択肢。





最近はこのプライムNETでコラムを毎回書かせていただいていることや、オンライン予約開始も伴って、より多くの患者様にきていただけるようになってきたと思います。

利用者の方が増えたことは嬉しいですが、お待たせすること増えてきており、申し訳なく思います。

2年目を迎え、受診いただく一人一人の患者様に、できるだけよい形成外科治療を提供できるよう心掛けていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。

Message from manager

食べて健康に。

生活習慣病は、高血圧、糖尿病、高脂血症の順に罹患率が高いですが、早めの食生活改善でよくなります。当院では、管理栄養士が食べて健康になれるよう食材の選択、調理法や生活習慣の改善を主に指導させていただきます。

健康に不安をお持ちの方はお気軽に受診し食事指導を受けましょう。



Maki Tanaka
管理栄養課 係長
田中 真紀



PRIME HOSPITAL TAMASHIMA

オンライン予約開始!!



WEB・LINE から簡単、診療予約!!

01

倉敷市玉島東高齢者支援センター

倉敷市委託事業で上成、乙島、乙島東の3小学校区を担当しています。原則65歳以上で介護保険の要支援1・2の認定を受けた上記の地域にお住まいの方にご希望に添った介護予防サービスの計画作成をいたします。また、お住まいの地域課題を皆さまと一緒に解決していき、高齢者から子育て世代まで幅広く交流できる「通いの場」の立ち上げ等、地域の強みを一緒に考えることが楽しみです。病院北側にあるi8(アイエイト) Palette(パレット)では地域交流の場としてご活用していただけるように準備してお待ちしております。



地域交流スペース Palette

管理者
大賀 正司
Shoji Oga



02

プライムホスピタル玉島「褥瘡委員会より」

褥瘡予防の取り組み(体位変換・除圧)

高齢になると筋力の低下がみられ、食事量の低下や全身状態の悪化により褥瘡の発症リスクが高くなります。その為、当院では、各職種とチームで褥瘡予防に努めています。

きちんと除圧が行えているかチェックを含め、1ヶ月に一度委員会で部屋をみてまわったり、朝、皆に注意を促し褥瘡予防に全体で取り組んでいます。

(看護部 平田)



PRIME MINI COLUMN

プライムミニコラム

title.

巻き爪の話

歩くのがつらくないですか？

「靴を履くと痛い。」「歩くだけで痛い。」など足の爪が食い込んで痛くなることがあります。自身で繰り返し爪切りしたり、我慢している人もおられるのではないのでしょうか？

爪で起きる多くの痛みは、爪が周囲の肉に食い込んで痛みを生じます。いったん、爪切りをして痛みがよくなっても、爪が生えてくるときにはまた痛くなり、悪くすれば、以前よりひどい状態になります。食い込みが強くなると、肉の部分も腫れるので、さらに食い込んで悪循環に陥ります。

巻き爪の対処方法は、「テーピング」「ワイヤーや器具での爪矯正(自費)」「コットンやナイロンチューブを食い込んでいる部分に挟む方法」「食い込んでいる爪を切る」など多くあります。しかし、いずれもやめると元に戻ってしまうことも多いです。繰り返し巻き爪で困るような方には、根治的な治療として、当院ではフェノール法を施行しています。

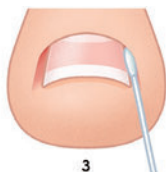


1

局部麻酔の注射をする



2

陥入部分を切除し
根元(爪母)から引き抜く

3

爪が再生しないよう根元に
薬品(フェノール)を挿入する

フェノール法は、局所麻酔をして、食い込んでいる爪の部分を一部取り除き、爪をはやす根本の部分をフェノールという薬品で焼いて、部分的に爪をはえなくしてしまおうという治療です。治療時間は3分程度で、あとは塗り薬で様子を見ます。爪の幅は少し狭くなってしまいますが再発は上記の保存的加療よりは再発しにくく、比較的簡便で受診当日でも可能なよい方法だと思います。

writer

形成外科 医師

内田 達也

Tatsuya Uchida





各施設情報

「やさしさの医療 喜びの福祉」を
コンセプトとして
医療・福祉から保育やカフェまで
地域の方々の一生に寄り添う
サービスを提供しています

[illegible]